

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	知立市立ひまわり園		
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日 ～ 令和7年3月1日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日 ～ 令和7年3月1日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○訪問先施設評価実施期間	令和7年2月1日 ～ 令和7年3月1日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	2	(回答数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種で連携して支援している。	訪問先施設職員と現状・課題、取組内容を共有しながら、より具体的に支援している。	専門性を有する職員を配置し支援の充実を図るためには、人材の確保・育成が不可欠のため、スキルアップのための研修の実施を行いたい。
2	訪問先の意向を踏まえ、実際の環境に即して可能な支援を訪問先と一緒に検討し取り組みことを大切にしている。	懇談を行い、訪問先の方針や実状を知るように努めている。	引き続き訪問先と十分に連携し支援する。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援の頻度等について、訪問支援利用者や訪問先の支援ニーズに必ずしも十分には応えきれていない。	児童発達支援センター職員との兼務の関係で専門職の配置が十分ではない。	専門性を有する職員を配置し支援の充実を図るためには、人材の確保・育成が不可欠のため、スキルアップのための研修の実施を行いたい。
2	多様化する保育所等の現場ニーズに対して、対応できる専門スキルの不足が懸念される。	情報の整理や共有に時間を要することがある。	保育所等や保護者からフィードバックを取り入れた柔軟な支援プランを作成を心がけたい。
3			